事務事業マネジメントシート 平成 26 年度事業 事後評価・決算

Infl.	事務事業名	市税·国保徴収事業	¥ 5	所属部	市民環境部	所属課 債権管理対策課	
総	政策名	〈 I 〉みんなで築くまち	≪協働•行政経営≫	所属G	収納G	課長名 小林 由和	
合	施策名	〈08〉財政の健全化		担当者名	伊藤 豊	電話番号 0854-40-1035	
計	目対市の財	·π / σ	意 健全に運営する。		2233	ア際豆	(内線) 3596
画	的 家	~			予算科目	会計 款 大事業 大	
体工	基本事業名 〈024〉積極的な財源確保					0 1 1 0 0 1 業	名。然以以下
糸	目 対 予算的 象		意 財源を確保する。			項 目 中事業 中 1 0 1 0 0 4 業	事 徴収事業

1 現状把握【DO】

(1)事業概要

① 事業期間 □ 単年度のみ ☑ 単年度繰返 (16年度~) □ 期間限定複数年度 年度~ 年度) ② 事業内容

(期間限定複数年度事業は全体像を記述) ①市税、国民健康保険料、後期高齢者保険 料、保育所保育料の収納業務(口座振替、消 し込み)

②市税、国民健康保険料、後期高齢者保険 料、保育所保育料の督促状発行

※24年度から簡水、下水道使用料が水道局 対応

(の) 車致車業の手机, 化価

ェ

(2	!)事務事業の手段・指標							
	① 主な活動							
	26年度実績(26年度に行った主な活動	功)		27年度計画(27年度に計画する主な活動)				
	市税等の口座振替処理(月末・再	振)		市税等の口座振替処理(月末・再振)				
	督促状の発行			督促状の発行				
手								
子 段								
权								
	@ WZI 10 III		0.4.6	- 1		00 F F	07 F F	
	② 活動指標	単位		F度	25年度	26年度	27年度	
			(美	績)	(実績)	(実績)	(計画)	
ア	口座振替依頼(月末)件数	件	19	8,215	193,937	191,387	196,000	
		ļ	 -					
1	口座振替依頼(再振)件数	件	件 1		10,772	10,953	11,000	
		 -						
ゥ	督促状発行件数	件	1	6,735	15,865	14,389	15,000	

(3) 事務事業の目的・指標

10	り 争伤争未の日的・拍信							
	① 対象(誰、何を対象にしているのか)		③ 対象指標	単位	24年度 (実績)	25年度 (実績)	26年度 (実績)	27年度 (計画)
		ア	納税義務者(延べ)	人	75,328	75,582	75,334	76,000
	納税義務者							
目		ウ						
的	② 意図(対象がどのような状態になるのか)		④ 成果指標	単位	24年度 (実績)	25年度 (実績)	26年度 (実績)	27年度 (計画)
			口座振替実件数	件	190,857.0	188,474.0	185,477.0	190,000.0
	円滑な収納を図る。 収納情報の適切な管理を図る。	イ						
	税等の納期限納付を図る。							

(4) 争労争未のコヘト							
① 事業費の内訳(26年度決算)		② コストの推移	単位	24年度(決算)	25年度(決算)	26年度(決算)	27年度(計画)
口座振替経費 284千円		国庫支出金	千円				
督促状送料 1,981千円		№ 厚支出金	千円				
一般事務費 1,998千円	事	源 地方債	千円				
	費	訳との他	千円	762	727	789	
	2	一般財源	千円	3,804	5,282	3,636	
		事業費計(A)	千円	4,566	6,009	4,263	7,093
	人	正規職員従事人数	人	3	2	2	
	件	延べ業務時間	時間	4,830	3,782	3,565	
	費	人件費計(B)	千円	18,924	14,723	13,861	
	-	ータルコスト(A)+(B)	千円	23,490	20.732	18.124	

(5)事務事業の環境変化、住民意見等

① 環境変化	(この事務事業を取り巻く状	況(対
象者や根拠法令	等)はどう変化しているか?	開始
時期あるいは5年	F前と比べてどう変わったのだ	か?)

② 改革改善の経緯 (この事務事業に関してこれまでどのような改革 改善をしているか?)

③ 関係者からの意見・要望 (この事務事業に対して 市民、議会、事業対象者、利害関係者等からどんな意見や 要望が寄せられているか?)

納税義務者の納税意識の希薄化、未納者 の固定化や口振になっていても引落ができな」着化している、事務的にも口座振替データ い(預金残高不足等)などが問題となってき ている。

納税方法については、口座振替制度が定 の伝送などにより効率化を図ってきた。

平日昼間は、仕事をしており、金融機関へ納付に 行くことが難しいため、24時間営業のコンビニで収 納できるように要望がある。(市としては、口座振替 を推奨しているが、今後、コンビニ収納の検討をす る必要がある。(電算コストなど費用対効果が少な く、市が支払う手数料も高い。))

雲南市(H27年2月改正版)ver.1.3

所属部 市民環境部

所属課 <mark>債権管理対策課</mark>

2	事後評価	[SEE]
---	------	-------

2	争伐	評価	[SEE]					
	① I	安保体	系との整合性	牛 この事務事業のほ	目的は市の配	か	? 意図することが結びついているか?	見直し余地があるとする理由
•	<u> </u>		し余地があ		がついて		* 余地がある場合	
Α		一元四	重し赤地がめ			C(10)	,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,	
目	@ /\	- 	トの思りは	1 · · · ·		11.18/5//		
的	(Z) Z	3 代 阅	与の妥当性	なせこの事業を市	か行わなけ	ればならないのか	?税金を投入して達成する目的か?	
17)		見記	し余地があ	る 🔽 🔻	と当である	5	* 余地がある場合 💳	}
女		701						
目的妥当性	③ 求	t 多 • €	音図の妥当性	対象を限定・追加	mする必要に	またいか?音図を隔	限定・拡充する必要はないか?	
性	_	_						
		見見	重し余地があ	台 ビ 道	値切である	Š	* 余地がある場合	
	<u>④ 成</u>	<u> </u>	<u>向上余地 </u>	成果を向上させる余法	地はあるか	? 成果を向上させる	るため現在より良いやり方ははないか?	・ 何が原因で成果向上が期待できないのか?
	\	7 向」	L余地がある)		納税への啓発	、納付時期の広報などにより成	果の向上が期待できる。
	Г	一向日	L余地がない	١	*m -L	また、収納方法	まを増やすことによって、収納率	の向上が期待できる。
					理由	01721		171 1 = 17 77111 CC 00
-		- .1 /-	L.I. 6 - H = .	○ B/ 郷 - 士			- 1 / 1 - 1 / 1 - 1 / 1 - 1 / 1 - 1 / 1 /	
	<u>り</u> 廃		<u>*</u> 止の成果へ	トの影響 この事	務事業を廃		影響の有無とその内容は?	
В		影響	響無 ニュー・			財源の確保が	できず、行政運営ができなくなる	စ် ့
→	V	影響	響有		理由			
有効					理由			
纫								
性	⑥ 邾	小車	業レの猛咳 る	へ. 浦惟の司能が	+	には この声数声巻い	」以のエロ(客川古巻)はわいなっ セフ坦人	、その類似事業との統廃合・連携ができるか?
-	<u>し </u>						以外の手段(類似事業)はないか? める場合	、その類似事業との机廃台・連携がじざるが?
			こ手段がある					
		9		・連携ができる	や類似事			
			□ 統廃合	・連携ができない		地方税法に定	められている。	
					TER ets			
	V	7 他(:	こ手段がない	\	理由			
	1.4	_ 1614	- 1 7273 '60					
	⑦ 重	= 学 弗	の削減を抽	ボヨナエはギにす	業事を判定	まできたいかの(仕だ	* やてさの流され (た足のわもなど)	
	⑦ 事	業費	の削減余地	成果を下げずに事	事業費を削減		************************************	
]削洞	域余地がある)	業費を削減		集や工法の適正化、住民の協力など) しており、削減余地はない。	
]削洞	の削減余地 域余地がある 域余地がない)				
С]削洞	域余地がある)	選業費を削減 理由			
C 効]削洞	域余地がある)				
C 効	□	削減	或余地がある 或余地がない) \	理由	適正に処理をし	しており、削減余地はない。	・正職員以外や外部委託ができないか?
C 効 率	□	削減的	或余地がある 或余地がない (延べ業務時	り へ 時間) の削減余地	理由	適正に処理をし	しており、削減余地はない。 - - - - - - - - - - - - - - - - - - -	・正職員以外や外部委託ができないか?
C 効	下 8 人 8	削減 削減 件費 削減	或余地がある 或余地がない <u>(延べ業務</u> 時 或余地がある	り へ 時間)の削減余地)	理由	適正に処理をし	しており、削減余地はない。	
C 効 率	下 8 人 8	削減 削減 件費 削減	或余地がある 或余地がない (延べ業務時	り へ 時間)の削減余地)	理由	適正に処理をし	しており、削減余地はない。 - - - - - - - - - - - - - - - - - - -	
C 効 率	下 8 人 8	削減 削減 件費 削減	或余地がある 或余地がない <u>(延べ業務</u> 時 或余地がある	り へ 時間)の削減余地)	理由 成果を	適正に処理をし	しており、削減余地はない。 - - - - - - - - - - - - - - - - - - -	
C効率性		削減 削減 件費 削減 削減	或余地がある 或余地がない (延べ業務時 或余地がある 或余地がない	6 人 時間)の削減余地 6	理由 成果を	適正に処理をし	しており、削減余地はない。 - - - - - - - - - - - - - - - - - - -	
C 効率性		削減 削減 件費 削減 削減	或余地がある 或余地がない (延べ業務時 或余地がある 或余地がない	り へ 時間)の削減余地)	理由 成果を 理由	適正に処理をし 下げずにやり方のエ 地方公共団体:	しており、削減余地はない。 - - - - - - - - - - - - - - - - - - -	ే .
C効率性D		削減 削減 件費 削減 削減	或余地がある 或余地がない (延べ業務時 或余地がある 或余地がない	5 () () () () () () () () () (理由 成果を 理由	適正に処理をし 下げずにやり方のエ 地方公共団体:	しており、削減余地はない。 - - - - - 大で延べ業務時間を削減できないか? 独自の強制執行権の行使であ	ే .
C効率性D	8 人	判派 件費 削減 削減 益機 見面	或余地があるい 或余地がない (延べ業務時 或余地がない 会・費用負担 重し余地があ	50人 時間)の削減余地 の は 型の適正化余地 る	理由 理由 事業内容	適正に処理をし 下げずにやり方のエ 地方公共団体:	しており、削減余地はない。 - - - - - 大で延べ業務時間を削減できないか? 独自の強制執行権の行使であ	ే .
C効率性 D公平	8 人	判派 件費 削減 削減 益機 見面	或余地がある 或余地がない (延べ業務時 或余地がない 会・費用負担	50人 時間)の削減余地 の は 型の適正化余地 る	理由 成果を 理由	適正に処理をし 下げずにやり方のエ 地方公共団体:	しており、削減余地はない。 - - - - - 大で延べ業務時間を削減できないか? 独自の強制執行権の行使であ	ే .
C効率性D	8 人	判派 件費 削減 削減 益機 見面	或余地があるい 或余地がない (延べ業務時 或余地がない 会・費用負担 重し余地があ	50人 時間)の削減余地 の は 型の適正化余地 る	理由 理由 事業内容	適正に処理をし 下げずにやり方のエ 地方公共団体:	しており、削減余地はない。 - - - - - 大で延べ業務時間を削減できないか? 独自の強制執行権の行使であ	ే .
C効率性 D公平	8 人	判派 件費 削減 削減 益機 見面	或余地があるい 或余地がない (延べ業務時 或余地がない 会・費用負担 重し余地があ	50人 時間)の削減余地 の は 型の適正化余地 る	理由 理由 事業内容	適正に処理をし 下げずにやり方のエ 地方公共団体:	しており、削減余地はない。 - - - - - 大で延べ業務時間を削減できないか? 独自の強制執行権の行使であ	ే .
C 効率性 D 公平性	8 人	削減 ・件費減 ・削減 ・益見公 ・ 益機で	或余地がある。 或余地がない (延べ地がある。 或余地がない 会・費用負担 でのである。	50人 (1)の削減余地 (2) (2) (3) (3) (4) (4) (4) (4) (4) (4) (4) (4) (4) (4	理由 理由 事業内容	適正に処理をし 下げずにやり方のエ 地方公共団体:	しており、削減余地はない。 主夫で延べ業務時間を削減できないか? 独自の強制執行権の行使であ 偏っていて不公平ではないか? 受益者	る。 者負担が公平·公正か?
C 効率性 D 公平性	8 人	削減 ・件費減 ・削減 ・益見公 ・ 益機で	或余地があるい 或余地がない (延べ業務時 或余地がない 会・費用負担 重し余地があ	50人 (1)の削減余地 (2) (2) (3) (3) (4) (4) (4) (4) (4) (4) (4) (4) (4) (4	理由 理由 事業内容	適正に処理をし 下げずにやり方のエ 地方公共団体:	しており、削減余地はない。 まで延べ業務時間を削減できないか? 独自の強制執行権の行使であ 偏っていて不公平ではないか? 受益を	る。 著負担が公平・公正か? 艮拠と理由)
C 効率性 D 公平性	图	削減 件費減 一 一 一 一 一 一 一 一 一 一 一 一 一 一 一 一 一 一 一	或余地がない (延べ地があるい (変余地がない 会・費用があるい 会・登しての 西者としての	時間)の削減余地 の適正化余地 るるる	理由	適正に処理をした。 下げずにやり方の工地方公共団体は が一部の受益者に 適正である。	しており、削減余地はない。 まで延べ業務時間を削減できないか? 独自の強制執行権の行使であ 偏っていて不公平ではないか? 受益を ② 1次評価結果の総括(村) 口座振替未申請者が、広執	る。 <u>者負担が公平・公正か?</u> <u>艮拠と理由)</u> 最等の啓発により増えると思われる。
C 効率性 D 公平性 評価	③ 受○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○	削減 (件費減減 (件費減減 (本) (本) (本) (本) (本) (本) (本) (本) (本) (本)	或余地がない (延余地がない (変余地ががない 会・費地である。 会・登してである。 一番としての 要は、	時間)の削減余地 の適正化余地 る る 評価結果	理由 事業内容 見直	適正に処理をしたができない。 ではずにやり方の工地方公共団体 が一部の受益者に適正である。	しており、削減余地はない。 まで延べ業務時間を削減できないか? 独自の強制執行権の行使であ 偏っていて不公平ではないか? 受益を ② 1次評価結果の総括(村) 口座振替未申請者が、広執	る。 著負担が公平・公正か? 艮拠と理由)
C効率性 D公平性 評価の	8 人 「「「」 9 受 「「」 A B	削削 益 見公 次 目有 数	或余地がない (延余地がない (延余地ががない 会・費用がである。 全・費用がである。 全・登性 世	時間)の削減余地 の適正化余地 るるる 評価結果 「適切	理・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	適正に処理をした。 下げずにやり方のエ 地方公共団体: が一部の受益者に 適正である。 し余地あり し余地あり	しており、削減余地はない。 まで延べ業務時間を削減できないか? 独自の強制執行権の行使であ 偏っていて不公平ではないか? 受益を ② 1次評価結果の総括(村) 口座振替未申請者が、広執	る。 <u>者負担が公平・公正か?</u> <u>艮拠と理由)</u> 最等の啓発により増えると思われる。
C 効率性 D 公平性 評価の総	8 人 「「「」 9 受 「「」 A B	削減 (件費減減 (件費減減 (本) (本) (本) (本) (本) (本) (本) (本) (本) (本)	或余地がない (延余地がない (延余地ががない 会・費用がである。 全・費用がである。 全・登性 世	時間)の削減余地 の適正化余地 る る 評価結果	理・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	適正に処理をしたができない。 ではずにやり方の工地方公共団体 が一部の受益者に適正である。	しており、削減余地はない。 まで延べ業務時間を削減できないか? 独自の強制執行権の行使であ 偏っていて不公平ではないか? 受益を ② 1次評価結果の総括(村) 口座振替未申請者が、広執	る。 <u>者負担が公平・公正か?</u> <u>艮拠と理由)</u> 最等の啓発により増えると思われる。
C 効率性 D 公平性 評価の総	⑧ 及⑨ 受□ □□ □□□ □□□□□□□□□□<	消削 性 削削 益 見公 評 的効率	或余地がない (延余地がなない (延余地ががない 会・費用がである。 会・費用がである。 全し公正である。 世性性性	時間)の削減余地 の適正化余地 るるる 評価結果 「図 適切 「図 適切	理 事 理	適正に処理をした。 下げずにやり方のエ 地方公共団体: が一部の受益者に 適正である。 し余地ありし余地ありし余地ありし	しており、削減余地はない。 まで延べ業務時間を削減できないか? 独自の強制執行権の行使であ 偏っていて不公平ではないか? 受益を ② 1次評価結果の総括(村) 口座振替未申請者が、広執	る。 <u>者負担が公平・公正か?</u> <u>艮拠と理由)</u> 最等の啓発により増えると思われる。
C効率性 D公平性 評価の	⑧ 及⑨ 受□ □□ □□□ □□□□□□□□□□<	削削 益 見公 次 目有 数	或余地がない (延余地がなない (延余地ががない 会・費用がである。 会・費用がである。 全し公正である。 世性性性	時間)の削減余地 の適正化余地 るるる 評価結果 「適切	理 事 理	適正に処理をした。 下げずにやり方のエ 地方公共団体: が一部の受益者に 適正である。 し余地あり し余地あり	しており、削減余地はない。 まで延べ業務時間を削減できないか? 独自の強制執行権の行使であ 偏っていて不公平ではないか? 受益を ② 1次評価結果の総括(村) 口座振替未申請者が、広執	る。 <u>者負担が公平・公正か?</u> <u>艮拠と理由)</u> 最等の啓発により増えると思われる。
C 効率性 D 公平性 評価の総	⑧ 及⑨ 受□ □□ □□□ □□□□□□□□□□<	消削 性 削削 益 見公 評 的効率	或余地がない (延余地がなない (延余地ががない 会・費用がである。 会・費用がである。 全し公正である。 世性性性	時間)の削減余地 の適正化余地 るるる 評価結果 「図 適切 「図 適切	理 事 理	適正に処理をした。 下げずにやり方のエ 地方公共団体: が一部の受益者に 適正である。 し余地ありし余地ありし余地ありし	しており、削減余地はない。 まで延べ業務時間を削減できないか? 独自の強制執行権の行使であ 偏っていて不公平ではないか? 受益を ② 1次評価結果の総括(村) 口座振替未申請者が、広執	る。 <u>者負担が公平・公正か?</u> <u>艮拠と理由)</u> 最等の啓発により増えると思われる。
C 効率性 D 公平性 評価の総括	8 人 「「」 1 1 1 A B C D	削削 <u>件</u> 削削 <u>益</u> 見公 <u>次</u> 目有効公 <u>次</u> 的効率平	或或 会・費地ががない 実ががない 異がががない 異地ががない 異地である 当性性性性	時間)の削減余地 の適正化余地 るる る 評価結果 「図 適適切切 「図 適切切切切切切切切切切切り	理 事 理	適正に処理をした。 下げずにやり方のエ 地方公共団体: が一部の受益者に 適正である。 し余地ありし余地ありし余地ありし	しており、削減余地はない。 まで延べ業務時間を削減できないか? 独自の強制執行権の行使であ 偏っていて不公平ではないか? 受益を ② 1次評価結果の総括(村) 口座振替未申請者が、広執	る。 <u>者負担が公平・公正か?</u> <u>艮拠と理由)</u> 最等の啓発により増えると思われる。
C 効率性 D 公平性 評価の総括	8 人 「「」 1 1 1 A B C D	削削 <u>件</u> 削削 <u>益</u> 見公 <u>次</u> 目有効公 <u>次</u> 的効率平	或余地がない (延余地がなない (延余地ががない 会・費用がである。 会・費用がである。 全し公正である。 世性性性	時間)の削減余地 の適正化余地 るる る 評価結果 「図 適適切切 「図 適切切切切切切切切切切切り	理 事 理	適正に処理をした。 下げずにやり方のエ 地方公共団体: が一部の受益者に 適正である。 し余地ありし余地ありし余地ありし	しており、削減余地はない。 まで延べ業務時間を削減できないか? 独自の強制執行権の行使であ 偏っていて不公平ではないか? 受益を ② 1次評価結果の総括(村) 口座振替未申請者が、広執	る。 <u>者負担が公平・公正か?</u> <u>艮拠と理由)</u> 最等の啓発により増えると思われる。
C効率性 D公平性 評価の総括	③ 人	別別 性別 強見公 次 目有効公 の方 の かり	或余 (或求 会し公 会し公 会しとしての 会性性性 一 世 世 世 世 世 世 世 世 世 世 世 世 世	時間)の削減余地 の適正化余地 るる る 評価結果 「図 適適切切 「図 適切切切切切切切切切切切り	理・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	適正に処理をした。 下げずにやり方のエ 地方公共団体: が一部の受益者に 適正である。 し余地ありりし余地ありし	しており、削減余地はない。 (表で延べ業務時間を削減できないか? 独自の強制執行権の行使であ 偏っていて不公平ではないか? 受益者 の座振替未申請者が、広幸また、収納方法を増やすこ。	る。 <u>者負担が公平・公正か?</u> <u>艮拠と理由)</u> 最等の啓発により増えると思われる。

□廃止 □休止 □目的再設定 □事業統廃合・連携 □事業のやり方改善(有効性改善) □事業のやり方改善(効率性改善) □事業のやり方改善(公平性改善) □現状維持(従来通りで特に改革改善をしない) □座振替制度の推進と振替率の向上。 納税意識の高揚と啓発を図る。 収納方法(コンビニ収納、ペイジーなど)の検討。 □ 本	3 今後の方向性【PLAN】	
▼事業のやり方改善(有効性改善) 事業のやり方改善(効率性改善) 現状維持(従来通りで特に改革改善をしない) □座振替制度の推進と振替率の向上。 納税意識の高揚と啓発を図る。 収納方法(コンビニ収納、ペイジーなど)の検討。 □事業のやり方改善(効率性改善) □現状維持(従来通りで特に改革改善をしない) □向 □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □	① 1次評価者としての事務事業の方向性(改革改善案)・・・複数選択可	② 改革・改善による期待成果
コストが増加(新たに費やし)で成果が	▼事業のやり方改善(有効性改善) 事業のやり方改善(効率性改善) 現状維持(従来通りで特に改革改善をしない) 口座振替制度の推進と振替率の向上。 納税意識の高揚と啓発を図る。	コスト 削減 維持 増加 上 成 維 果 括 低 下 ※ × 廃止・休止の場合は記入不要。 コストが増加(新たに費やし)で成果が向
上しない、もしくはコスト維持で成果低 [*] は改革・改善とはならない。		上しない、もしくはコスト維持で成果低下で は改革・改善とはならない。